

雪がた

—— 豊科病院だより ——

豊科病院広報誌

令和2年 9月16日 発行

発行者 豊科病院広報文化委員会

〒399-8205

長野県安曇野市豊科5777-1

Tel : 0263-72-8400

URL <http://www.shironishi.or.jp/>

豊科病院の理念

自他を問わず人間を愛し、慈しむ心を礎に、病める人、障害を持つ人、悩める人に常に自分の家族に接するように優しく接し、最良の医療・福祉サービスを提供し、地域の人々の要求及び個別的な要求にも応え、地域で人々が快適に生活できるような支援を行う。



皆さんたくさん釣り上げました！

コロナ禍 院内でも夏祭り

新型コロナウイルス第二波の流行のため、引き続き患者さんには外出を自粛していただいておりますが、その中でも季節のうつろいを感じていただくため、7月下旬～8月初旬に、各病棟で夏祭りが開催されました。

夏祭りの内容は「魚釣り」と「かき氷の喫茶」です。

魚釣りでは、川に見立てた青の

ビニールひもの上に、クリップを付けた紙の魚を置き、磁石の付いた釣り糸と釣り竿を用いて行い、釣り上げたあとの魚は金魚鉢をデザインした大きな台紙に貼り付けて、作品としてホールの壁に展示しました。

その中で、普段は交流がない患者さん同士での戦略的な話し合いや、いつもは見られない表情が見られ、皆さん和気あいあいと楽しまれました。

かき氷の喫茶では、イチゴ味の氷に桃のソースを掛けたものを召し上がっていただきました。桃のソースは適度なとろみがあり、美味しかったとの感想を多くいただき、患者さんに非常に喜んでいただけたようです。

なお、夏祭りを企画運営する作業療法士は、法被を着るなど、お祭りらしさを感じていただくための工夫をこらしました。

患者さんからは、昔に戻った気持ちになって、お祭りに行ったようだった

た」と感想をいただきました。雨が多く、外出もできないじつりとした夏に、清涼なひとときをお届けできたのではないのでしょうか。

病棟で運動会

作業療法部のプログラムの一つとして、毎年運動会を行っています。昨年は、患者さんの高齢化や身体機能の低下から、体育館ではなく院内で運動会を開催しましたが、今年は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、入院患者さんの外出を自粛をさせていただいているため、今年も院内で開催をしました。



運動会は6月下旬に、病棟ごとに日程を分けて行い、「玉入れ」「大玉送り」「借り物競争」など「応援合戦」などの競技が行われました。種目の全てが、高齢者から若年層まで参加できる

ような作業療法士がアレンジしたオリジナルのスタイル



ルです。どの種目も、またこの病棟でも大変盛り上がり、会場は大きな笑いと笑顔に包まれました。

日頃は、院内で運動する機会が少ない患者さんですが、身体を動かすとともに勝利を目指すことで、心身ともに大きな刺激になったと思います。

病院で雨宿り？ 珍客が来院！

7月21日、雨の降る中、大きなトンボが院内に入ってきました。新型コロナウイルス対策で窓を開けて換気をしていたためです。

居合わせた職員数名がおお！オニヤンマだ！と、騒然となりましたが、調べたところ「オオヤマトンボ」というトンボのようです。



院内に入るも、逆に外に出られなくなってしまうオオヤマトンボ。職員が指を差し出すと、指にちよんと乗り、外

に放つと飛び立って行きました。その力強そうなボディ、洗練されたフォルム、サイズ、見事な黄色と黒色の「コントラスト」、そして鮮やかな眼。オニヤンマではありませんでしたが、見事な風格でした。

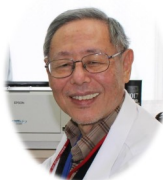
トンボに詳しい方はいらっしゃいますか？

「オオヤマトンボ」ですね？



職員の指に乗るオオヤマトンボ(?)

五味渚病院長のつぶやき



松本山雅はパスの精度が低く、判断のスピードが遅く、トラップの質も良くないね。昨年よう

に走り回るスタミナもない。ツメの早さ、ツメの距離も不十分。高校総体で全国ベスト8に入る高校生が、身体の強さが同じならば、その高校のほうが強いかもしれないね。とてもJ-1にいたチームとは思えない。怪我を負っている選手が多い中で頑張っていることはわかるが、もう見てもらえない……。

しかし、9月9日の山口戦のアディショナルタイムでの粘りは、今後に期待ができるかもね。

心の癒し(37)



放射線技師
滝沢 航平

今年の4月より当院の放射線部で働かせていただくことになりました滝沢航平と申します。以前の職場からの環境の変化に対処できるかなもありましたが、周りの方々から配慮していただき、問題なく業務に携われていると感じます。

さて、私の心の癒しは、前号の同コーナーの越

山作業療法士と全く同じになりますが、我が家の「ペットの犬」です。彼女が家に来たのは当時私が小学4年生のときで、もう15年以上の付き合いになります。最初の頃は人見知りが強くて、私たちが家族にも警戒していたのか、あまりなついてくれないままでした。ただその後は徐々に私たちに慣れてくれて、今では家の中ではほとんど誰かの膝の上に乗っているようになり、とても癒されています。

そんな彼女も最近は体力も落ちてきてしまい、あまり散歩にも行くことが出来なくなってきました。でも、これからも元気に長生きしてもらいたいものです。

最後に、働き始めてからもうすぐ半年の節目を迎え、これからは皆様方のお役に立てるよう



精進していきたいと思っておりますので、どうか皆様これからもよろしくお願いします。

「心の癒し」は、日常の中でたまった心の疲れを癒やしてくれる…そんな方法やコツを、当院職員が紹介するコーナーです。



残暑も厳しい9月1日、精神科デイケアでは「体にやさしいかき氷会」を開催しました。

この企画は、食事に制限のあるメンバーさんが中心となり、みんなと同じものを食べたい」と計画され、管理栄養士の協力を得て実現したものです。

事前に用意された抹茶・レモン・イチゴといった3種類の色とりどりの手作りシロップ、ペースト状の果物・バナナ・桃みかん、アイスクリームはどれも低糖質。参加されたメンバーの皆さんは、氷の上に思い思いの食材をトッピングされました。中には全種類の食材を乗せた方もいらっしゃいましたが、何と糖質15・6グラム、130キロカロリーと、とてもヘルシー。体重を気にせずに食べられる贅沢感があります。参加された方が

らは、ペーストが
こんなに美味しい
とは思わなかった」
フロップが信号み
たいで、きれいな
色だった」3杯も
食べたらず、突然寒
さが襲ってきた」また来年も食べたいと
いった感想が聞かれました。



今年の記録的な猛暑に加え、新型コロナウイルスの影響で、着用をほぼ義務付けられたマスクによりさらに暑さを感じる日々。参加されたデイケアメンバーの皆さんは、ささやかな涼を体験されました。

デイケアでは、メンバーの皆さんと、今後行事の企画をしていきたいと思っています。

ぐだわん



当院では、デイケアや作業療法で、書道や絵画を行う際に、下敷きとして古新聞紙を頻繁に使います。しかし、古新聞紙が足りていない現状にあります。

「自宅に不要な古新聞がございましたら、当院事務部までお持ちいただければ幸いです。」

外来 医師担当表

令和2年 9月16日現在

曜日	月	火	水	木	金	土
内科	いわさ たけひこ 岩浅 武彦 医師	休 診	休 診	いちかわ りょう 市川 棕 医師	休 診	休 診
精神科	なかざわ ちとお 中澤 知遠 医師	にしぎと よしあき 西里 吉昭 医師	ごみぶち みつり 五味洸 満徳 医師	おかざき たかし 岡崎 隆司 医師	なかざわ ちとお 中澤 知遠 医師	ごみぶち みつり 五味洸 満徳 医師

◎ 受付時間 午前 7:00～正午

◎ 診療時間 午前 9:00～終了まで ※木曜日の精神科は、午前9:30～診療開始

※ 午後は全科休診となります。

※ 日曜・祝日は全科休診となります。

※ご不明な点等は、受付へご確認ください。
お問い合わせ先 電話 0263-72-8400

～ 編集後記 ～

残暑お見舞い申し上げます。連日猛暑が続いておりますが、新型コロナ対策も含め体調管理にはくれぐれもお気をつけ下さい。

さて、今年の安曇野市(穂高)の最高気温は8月11日の37.0℃で、1978年からの統計の中で歴代8位の記録だそうです。ちなみに過去最高温度は2013年7月12日の37.8℃だそうです。地球温暖化が進みつつあるのでしょうか、以前には経験しなかったような猛暑が何日も続くようになってしまいました。水分補給、栄養補給、十分な休養(睡眠)などを心がけて残暑を乗り切りましょう。

※表題「雪がた」について

春から夏にかけて北アルプスでは様々な雪形が見られ、当院からは常念岳の常念坊や、蝶ヶ岳の蝶などの雪形を正面に望むことが出来ます。雪形が季節の変化に合わせて融けるように、患者様の病も融ける・・・表題にはそんな願いが込められています。

また、表題の写真は当院屋上から撮影しました。